

スケジュール

	A 会場 リリー (B1F)	B 会場 パンジー (B1F)	C 会場 サンフラワー (5F)
9:30	受付開始		世話人会 9:30～9:45
9:45 9:50			
9:55	開会の挨拶 (A 会場)		
	【A-1】①～⑤ 単位認定対象講座 奨励賞候補者 セッション 座長：菱本 明豊	【B-1】①～⑤ 座長：橋本 衛	【C-1】①～⑤ 座長：紀本 創兵
11:10 11:15	【A-2】①～④ 単位認定対象講座 身体合併症 座長：村井 俊哉	【B-2】①～④ 座長：蓬萊 政	【C-2】①～④ 座長：成本 迅
12:15 12:20		評議委員会 12:20～12:35	
12:35	近畿地区精神科 合同卒後研修講座		
13:35 13:40	【A-3】①～⑤ 単位認定対象講座 若者のメンタルヘルス 座長：岡田 俊	【B-3】①～⑤ 座長：木村 敦	【C-3】①～⑤ 座長：尾関 祐二
14:55 15:00	閉会の挨拶 (A 会場)		

A 会場

単位認定対象講座 開催会場

リリー (B1F)

セッション A-1
9:55-11:10

単位認定対象講座
【奨励候補者セッション】座長：菱本 明豊

演題番号	演 題	発表演者所属	発表演者氏名
A-1-①	再燃ごとに異なる精神症状を呈し、精神科的管理を要した SOX-1 抗体陽性自己免疫性脳炎の一例	京都府立医科大学大学院 医学研究科精神機能病態学	美馬 一晴
A-1-②	「幻覚妄想」と表現されたトラウマ体験 —中等度知的障害者の 精神病性症状をめぐる鑑別診断の重要性について—	京都大学医学部附属病院 精神科神経科	今野 健一郎
A-1-③	奈良県立医科大学附属病院における持続性注射剤の 後方視的調査	奈良県立医科大学 精神医学講座	高野 悠
A-1-④	救急自殺企図患者に対するリエゾン精神医療の対応と 退院後支援の課題 —自殺既遂例の振り返りから—	神戸大学医学部附属病院 精神科神経科	山辻 麻衣
A-1-⑤	音楽性幻聴を伴う強迫症に対し音響療法が奏効した一例	医療法人山西会 宝塚三田病院	村本 裕史

セッション A-2
11:15-12:15

単位認定対象講座
【身体合併症】座長：村井 俊哉

演題番号	演 題	発表演者所属	発表演者氏名
A-2-①	クロザピン誘発性流産に対してピレンゼピンは有用か？	兵庫県立尼崎総合医療 センター精神科	新居 宗真
A-2-②	急性の意識障害、痙攣、神経認知障害に対し、 マルキアファーク・ビニャミ病と臨床診断した 1 例	京都大学医学部附属病院 精神科神経科	高橋 雄暉
A-2-③	うつ病治療に抵抗性を示し、のちに ACTH 単独欠損症の 診断に至った一例	大阪医科大学 神経精神医学教室	巽 勇輝
A-2-④	治療抵抗性統合失調症へのクロザピン導入時に 薬剤性肝障害により導入断念となった一例	京都府立医科大学大学院 医学研究科精神機能病態学	谷口 陽子

セッション A-3
13:40-14:55

単位認定対象講座
【若者のメンタルヘルス】座長：岡田 俊

演題番号	演 題	発表演者所属	発表演者氏名
A-3-①	社会参加が可能となった身体醜形症を併存した強迫症の一例	兵庫医科大学 精神科神経科学講座	馬場 将吾
A-3-②	不登校・ゲーム依存状態となったが、一時保護を経て状況が 改善に向かった注意欠如・多動症の高校生男児の一例	京都市児童福祉センター 診療所	中西 祐斗
A-3-③	母子分離を契機に立位機能が回復した転換性障害の 10 歳 男児の 1 例	大阪大学大学院 医学系研究科精神医学講座	近藤 純平
A-3-④	心理社会的成因を踏まえた介入が有用であった神経性やせ症 の思春期男児の 1 例	奈良県立医科大学 精神医学講座	津田 明知
A-3-⑤	薬物療法で不完全寛解であった精神病症状を伴う重症うつ病 に対し rTMS が著効した 1 例	恵風会高岡病院	門脇 友輝

B 会場

パンジー (B1F)

セッション B-1
9:55-11:10

座長：橋本 衛

演題番号	演 題	発表演者所属	発表演者氏名
B-1-①	ベンゾジアゼピンを“悪者”にして、私たちは何を見落としたか—認知症リスク言説の崩壊、未治療リスクの軽視、そしてオレキシン受容体拮抗薬の“安全神話”	医療法人灯心会 タニムラ医院	谷村 洋平
B-1-②	一過性の精神病様症状を繰り返した背景に 発達の脆弱性をみとめ視覚的支援をおこなった一例	近畿大学医学部 精神医学教室	林 宏樹
B-1-③	急性精神病症状および食思不振を呈した シェーグレン病の 1 例	滋賀医科大学 精神医学講座	新宅 寛己
B-1-④	著明な脳萎縮を認め、神経変性疾患との鑑別を要した 老年期うつ病の一例	関西医科大学 総合医療センター精神神経科	山田 寛人
B-1-⑤	老年期の治療抵抗性うつ病の背景に神経変性・血管性病態が 疑われた一例	関西医科大学 精神神経科学講座	井上 緑

セッション B-2
11:15-12:15

座長：蓬萊 政

演題番号	演 題	発表演者所属	発表演者氏名
B-2-①	逸脱行為を繰り返す統合失調症患者に 橋本脳症が合併していた一例	恵風会高岡病院	中嶋 勇太
B-2-②	高齢者の精神病症状を伴う重症うつ病に対し、 ズラノロンを導入し、早期改善が得られた一例	奈良県立医科大学 精神医学講座	今井 一彰
B-2-③	治療関係構築が病状改善のきっかけとなった うつ病患者の一例	近畿大学医学部 精神神経科学教室	江本 篤史
B-2-④	うつ病患者における反復経頭蓋磁気刺激療法によって 未診断パーキンソンニズムがマスクされたと考えられる一症例	神戸大学医学部附属病院 精神科神経科	金 源

セッション B-3
13:40-14:55

座長：木村 敦

演題番号	演 題	発表演者所属	発表演者氏名
B-3-①	意識障害の遷延に辺縁系脳炎が関与したと考えられた ウェルニッケ脳症の一例	奈良県立医科大学 精神医学講座	東川 展大
B-3-②	抑うつ症状で発症したレビー小体型認知症の 70 歳代男性例	地方独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 精神神経科	竹本 崇之
B-3-③	脳梗塞後に強い希死念慮を呈したうつ病の一例	大阪医科大学 神経精神医学教室	有田 鼓太郎
B-3-④	音楽幻聴が先行し被害妄想へ進展した高齢女性の 1 例	大阪公立大学大学院 医学研究科神経精神科教室	大植 堯文
B-1-⑤	アルツハイマー型認知症患者が呈した 抑うつ症状の対応に苦慮した一例	兵庫医科大学 精神科神経科学講座	森本 崇裕

C 会場

サンフラワー (5F)

セッション C-1 9:55-11:10

座長：紀本 創兵

演題番号	演 題	発表演者所属	発表演者氏名
C-1-①	当院での rTMS の導入と実践	恵風会高岡病院	鈴木 脩嗣
C-1-②	注意欠如多動症の経過中に統合失調症が重なり治療に苦慮した一例	兵庫医科大学 精神科神経科学講座	高橋 堅史
C-1-③	ラコサミド導入後に脳波の徐波化およびせん妄を認めたが、中止により改善した 1 例	ひだか病院	福嶋 カケイ
C-1-④	うつ病の重症度によって rTMS 治療反応性の相違を認めた治療抵抗性うつ病の 1 例	大阪大学大学院 医学系研究科精神医学教室	遠藤 匡晃
C-1-⑤	統合失調症治療中に悪性症候群との鑑別に苦慮した悪性カトニアの一例	大阪医科薬科大学 神経精神医学教室	二上 佳子

セッション C-2 11:15-12:15

座長：成本 迅

演題番号	演 題	発表演者所属	発表演者氏名
C-2-①	10 年間のひきこもり後、著明なやせによる救急搬送を契機に診断、治療につながった統合失調症の一例	宇治おうばく病院 精神科	古市 俊喜
C-2-②	視神経脊髄炎スペクトラム障害の経過における抑うつ症状の鑑別に苦慮した一例	和歌山県立医科大学 神経精神医学講座	山本 薫
C-2-③	特発性基底核石灰化症に対し脳ドパミントランスポーターシンチグラフィで集積低下を認めた一例	大阪大学大学院 医学系研究科精神医学教室	尾形 仁実
C-2-④	多彩な精神症状と向精神薬過敏性を呈し、背景病理の特定に難渋した軽度認知障害の一例	紀南こころの医療センター 精神神経科	春本 克太

セッション C-3 13:40-14:55

座長：尾関 祐二

演題番号	演 題	発表演者所属	発表演者氏名
C-3-①	自閉スペクトラム症 (ASD) と注意欠如多動症 (ADHD) が併存した強度行動障害に対し、メチルフェニデート塩酸塩徐放錠 (MPH) が著効した 1 例	兵庫県立ひょうごこころの医療センター	谷口 実帆
C-3-②	悪性リンパ腫脳病変により神経認知障害を来した一例	京都大学医学部 精神医学教室	土井 ゆき
C-3-③	治療抵抗性うつ病に対する反復経頭蓋磁気刺激 (rTMS) 療法が初回治療および再燃時の再治療で有効であった一例	関西医科大学 総合医療センター精神科	枅井 一真
C-3-④	多彩な精神症状が長期に先行し、認知機能低下が出現した過程でハンチントン病の診断に至った一例	滋賀医科大学 精神医学講座	山本 真梨乃
C-3-⑤	第 2 子出産後、焦燥性興奮や幻覚を呈したが抗精神病薬による治療が奏功した産褥期精神病の 1 例	京都大学医学部附属病院 精神科神経科	瀧本 千里